いわき民報

發行所 平市田町48 電381.176 いわき民報社 編集兼印刷發行人 田原登

減收豫想二万六千石 縣へ補助交付運動展開

石城地方事務所、作報事務所、農事試驗場、食糧事務所、農業調整委員會では二十八日から三日間、郡下の作況調査を實施したが、その結果米の生産割當二十万一千三百九十九石（平市含む）にたいし減收豫想高二萬六千七百六十一石の差引豫想收量の十六萬四千六百三十八石となり十七%強の減收となつたので近く縣に補正割當の強力な陳情を展開することになつた

中小炭鑛緊急對策要綱 石炭局部課長會議で決定

平石炭局では石炭統制撤廢後に於ける管內炭鑛特に低品位炭になやむ中小炭鑛の緊急對策を樹立すべく去る一日部課長會議を開き大要次の如く『中小炭鑛緊急對策要綱案』を作成、近く連絡者會議（擔當官）を開き決定、強力に推進することになつた

◇先づ統制撤廢後各ヤマでは經營合理化のため建全な方策を講じてはいるが、問題は資金の逼迫から思う樣に推進されていないので、この資金の融資を市中銀行に強力に働きかけるため『平地方炭鑛金融協議會』という樣なものを設置する、その內容については重要な問題であるから各關係方面にはかつて決める

◇各ヤマが自主的に資金の融資を計るため各縣にある信用保證協會に加入する樣勸奬する

◇炭鑛の經濟的な地位向上の爲地區別に協同組合を作る樣勸奬する、この樣な組合組織により連帶保證により資材資金等の融通も可能となる

なお局ではヤマの生産動態を把握し、炭鑛の賦存狀況等の見透をたて、有効需要の對策については新炭との自由競爭自動車代燃等利用懇談會を擴張し啓蒙宣傳を實施する等の計畫も協議した

造林樹苗の品評會 六日から審査

石城地方事務所主催、石城山林種苗業組合、石城地方森林組合協會後援の造林樹苗撫育品評會は五日までに出品申込をメ切り六日から五日間審査を行うが、現在までの出品申込は造林四十點、樹苗二十點でメ切までには相當數の出品が豫定されている、この中から約七割が入選となる

三丁目が一番乘り 共募金割當を超過

平市三丁目では三日割當になつた二万一千五百五十一円の共同募金に對し一万五千八百円を市社會課に屆出た、同區の擔當民生委員は横山万藏氏でこれが一番乘りであつた

町民大會の決議を反ばぐ リコールで町政發表會開く

小名濱町會主催の町政發表會は一日夜六時五十分より第一小學校講堂約一千五百名の聽衆がつめ掛けて開いた、先ず管原議長の開會の挨拶に續き樋口町長が立ち地方自治法による新しい町會の運營について説明、町と町會は一体化し民主的に運營していることを強調、代つて長瀬助役から『リコールは有權者の三分の一以上の署名を一カ月以內にまとめなければならない』と法的説明を行つた、のち町會の聲明書起草委員長江尻三陸朗氏が登壇『町民諸氏が正しい判斷を下すためには一方の話ばかりでは判らない、ここにリコールの對象となつた四町議の辯明を願うことにした』と述べ別項の如き聲明書を朗讀、いよいよ四町議の演説に入つた、先ず鈴木正氏が立ち『今回のリコールの決議を見ると私の分は何にもない、理由なくしてリコールすると云うのは感情にしつぱつしている證據だ、町民大會の議長になつた蜂岸氏は嵐部隊の主計中尉で追放の身である、今回のリコールは不純であつた、若し彼等が云うような惡い點があるなら司法權の發動をしたら良い、今度のリコールで町は十万円の經費がかかる、若し惡い點があるならリコールまで待つて行かず直接に辭職を迫つて來るべきでなかつたか』と結び金澤勉氏が立つ『私が登記所の土地を新妻床屋に世話をしたと云うがそんなことは全然ない、それは汐留區長諸方長作氏、町議佐藤政治氏が先方の話をきいた結果事實無根であることが判つた、このように全然問題にならないものを理由としてリコールをするのは不純だ』代つて小野務平氏が立つ淺野セメントの土地にからんで私文書僞造をしたと云う話だがそんなことはない（昭和十九年十一月七日附同會社庶務部長より來た手紙を讀みあげる）この問題については告訴中だつた伊藤軍之助氏も取下げていると否定

△立花氏と共に明渠工業から三崎組に渡した十万円のうち三万円を私腹したとは全然事實無根、その十万円の金すら預つた覺えはない△立花氏が昭和十二年以後在郷分會長をやつたことはない、私の書いた『町政を語る』にはそんなことは書いてない（實際に讀みあげる）と何れも眞向から否定したのち立花氏に替る『私は行政にたずさわること二十五年、ここにこうして皆さんに釋明しなければならないと云うことは考えさせられるものがある』と前置し△在郷分會長は昭和十一年七月十一日に辭めている、△登記所の土地を新妻床屋に世話した事實はない、長瀬助役に土地の斡旋はしない方がよいと云われてそのままにした△三万円を私腹した覺はない（小野氏と同樣詳しく論ばくする）△職業議員とば倒されたが天地神明に誓つて不正はないことを申上げる

引續いて自由合壇に入る、先の町民大會になぜ講堂を貸さなかつたか、町民大會の責任は革新民主同盟だけではない四名を除いた二十六名の町議も一緒にリコールせよなど活潑な意見の陳開があつて十時に閉會した

町會で聲明書發表

小名濱町會では今回の町民大會に應えて次の如き聲明書を發表、全町民に配布した

【聲明書】九月二十八日開催された革新民主同盟主催の町民大會にかきまして、主催者側から町議會は一部少數議員によつて專制ろう斷されて居るとの非難を受けて居りますが、町議會は議案の審議に當りましては嚴正公平、町民の福利增進を圖ることを以て念願とし、愼重審議を重ねて居ります、殊に、重要案件につきましては委員會の議に附し、常に正當なる運營を爲し來りたるものでありまして巷間に傳えられるような一部議員によつてろう斷されていると云うようなことは些もなく、公明正大な行動を採つて居り更に、樋口放慢財政云々の非難もありますが、町長の提案に對しましては良くこれを檢討して協贊を與えて居り決して町民の不安となるような議會運營は絶對致して居ないことを聲明します

天氣予報 三日

【今晩】北寄りの風よい天氣
【明日】始めはよい天氣だが次第に薄雲、海上は今晩明日ともおだやか

女子事務員募集
校正係 二名 高女卒二十才前後
◇履歴書御送附あれ、面會日追つて通知す
いわき民報社

四倉校荒し 現行犯で檢擧

四倉町大字鬼越無職渡邊某（一八）は二日午前九時頃四倉小學校教員室に忍び込み同校松本先生所有の現金千円その他を盜んだ所を宿直員に發見され現行犯として四倉町署に突き出された

詐欺で檢擧

內郷町綴字堀坂無職吉田三郎こと魯壽弘（三〇）は四月二十八日ごろ大浦村大字上仁井田字岸宮本亭志さんを脅迫、同村岡田金之助さんから子豚五頭（二万六千五百円相當）を貸受ける保證人にさせ、代金を支拂わせたもので三日平地區署に詐欺容疑として捕まつた

鈴木巡査に暴行 交通整理中、犯人を檢擧

好間村北好間駐在鈴木秀雄（二八）巡査は二日午後三時半ごろ好間小學校運動會中、交通整理に當つていたところ二十八才位の醉漢に暴行を加えられ、應援の平地區大竹巡査も石を投げられたので公務執行妨害として犯人調査中だつたが暴行した者は好間村北好間無職伊藤信春（二八）と判明檢擧した

共募金 市社會課も好成績 學生連盟の協力を得て

一日から開始された共同募金運動で市社會課では學生連盟の協力を得て一、二の兩日の街頭募金を兩日開催された磐高文化祭、体育祭に集中させて學校の內外で募金、一日は八千九十四円三十錢、二日は四千九百十二円二十五錢の計一万三千二円五十錢の好成績をあげて街頭募金目標額の二十六パーセントに達した

共募金區費から支出 月見町役員會で決定

平市月見町では二日夜佐藤源吉氏方に役員會を開き今回割當られた共同募金一万三千余円の支出につき協議の結果區費から全額支出と決定した

宮後檢事榮轉

地檢平支部宮後檢事は今度東京管區經濟調査廳監視課長に榮轉した、同氏は昨年二月赴任以來、暴力團狩り、全遞小名濱支部事件、配炭疑獄事件それと今度の平事件と相次ぐ事件を次々と處理しその功も大きいので關係者から今度の轉任は惜しまれている、なお出發は未定であるが後任は福島地檢の高橋檢事が內定しているらしい

腸チフス 平市仲間町大技サダ子（二三）さんは三日腸チフスと決定隔離した

衣類を窃盜 湯本から送檢

湯本町關船無職高木久男（二八）は去る九月二十五日午後八時三十分頃湯本町水野谷常磐炭鑛勞務係り松崎與力さんの不在宅を狙つて勝手口の硝子戸を破り箪笥から黒背廣ほか十三點九千五百円相當を盜み十三日湯本署から送檢

判決に不服 高裁に控訴

釘十樽を統制額より一万七千円を超過販賣し物價統制令違反でさきに地裁平支部で罰金一万円（求刑同三万円）の判決を云渡された上下小川組合村農業會專務理事佐藤定信氏（四四）は判決に對し『これは法人の行爲であつて個人の行爲ではない』と三日仙台高裁に控訴した

◆急募◆
産婆、看護婦 見習看護婦 數名
年令十八才より二十三才位まで
希望者は父兄同伴至急御出下さい
外科 産婦人科 平市南町 松尾醫院 電話三四、七八二番

かざりや
裝身具製作 平市佃町一〇 關內

光月院 葬送の際は御多用中御遠路を態々御會葬下され且つ御鄭重なる御弔辭御香奠を賜りまことに有難う御座いました
右略儀ながら紙上を以て厚く御禮申上げます
昭和二十四年十月二日
平市大町十五 內木宗八 親戚一同

父德松儀 腦溢血にて十月二日午後三時十五分死去致しました磐城通運株式會社在職中の御交誼に對し厚く御禮申上げます
尚送葬については十月五日午後一時自宅出棺弘源寺に埋葬致します
茲に謹みて御知らせ致します
昭和二十四年十月三日
神谷村大字鎌田字岸五番地 施主 鈴木勝已 外親戚一同

職業野球 巨人對阪急 巨人對太陽

文房具事務用品紙工品 弘文堂荻野商店 平市二丁目三 電一一三

運動具専門の店 菊屋運動具店 平市二丁目角

全般運動具 ヤマカ 平2電605

巨人對阪急 午後1時より
巨人對太陽 午後2時半より
主催 平市消防團 福島縣野球連盟
後援 平市役所・平警察署 磐城スポーツ連盟 平市消防署

各種運動具 グローヴ ミット 丸公品…入荷して居ります ライン引具（定評ある當店製） 御用命を
大塚運動具店 平市田町驛前復興道路 電話七七番

これだ！この品！衣料品は 小野榮呉服店 平四丁目電五一五

1949年型 ニッサントラック ダットサントラック 御需應ナク御訊ネ下サイ
福島日産自動車販賣株式會社 平營業所 平市長橋町24電663番

中庸と限度

新聞週間に寄せて

諸橋元三郎

在平記者諸公とは、長年に亘つて、おつき合いをしておりますので、諸公に對する理解と認識は充分もつているつもりです、そんな關係で、新聞の編輯ぶりとか、記事の取り扱いなどについては、非常に興味をもつて見ているのです、余り自慢にもならないが新聞と云うものを研究してみると單に面白いと云うばかりでなく、自分を磨く對照として、誠によい相手であると思つております。

私は、朝は大概五時には床を離れ、それから、冷水浴をする。澄みきつた頭で數種の新聞に一通り眼を通します、日中は忙がしいので、朝飯前に讀み終るようにしています、之れが私の日課の一つです。新聞を讀む順序は、先づ第一に社説それから國際關係、次ぎに經濟欄から社會面と云つた順序です。新聞は、何んと云つても、社説が一番大切です、國民の生活に、一番關係の深い材料を選んで國民に呼びかけ、大衆の輿論を喚起し、反省を促し、それと同時に、大衆からの聲を聲として更に前進し、自らを鞭撻し、大衆を導くと云うのが、社説の役割でこれが一番大切な仕事だろうと思われるので、私は興味をもつて、先づ第一に、社説を讀む事にしています

社説を通しての私の新聞觀は、終戰のあとさきで、目立つて大きな變化のあることです、封建から自由へそして與えられた自由からほとばしる論調には黎明の鐘が鳴りわたるような、朗らかな律調をふるわしております、『自由』と『ありのまま』、『正しく觀察し』『正確に報導する』、と云つた一歩前進の足なみがどの新聞の社説にも、ハッキリと見えて來ました。從來のような、束縛された、くらさから開放されたことは、新聞に關係を持つ人々にとつて、又一般大衆にとつて、誠によろこばしいことだと思つております。

新聞と云う機關が、私達の生活に、寸時も缺くことの出來ない、大きな推進力をもつており、それだけに大きな使命を果す任務をもつていることは、新聞と云うものに理解をもつている國民は、誰もが、よく認識していることです。新ぶんが私達にとつて、『心の糧』あるから、其れを、私したり、ありのままで無かつたり、したのでは『新聞の行くところ自由』でなくなるのです。大衆の、大衆による、大衆のための新聞を私達は慾求しているのです

新聞記者諸君も、先驅者とか、社會の木鐸とか、そんな古臭い觀念や古い殼から脫皮して、大衆から教えられ、導かれつつ、大衆を教え導いて行くと云つた、廣く大きい行き方が、大衆を引きつける最も早い近道では無かろうか、と考えています。

唯しかし、一言云わせてもらいたいことは、『新聞の行くところ自由』のあるのは、至極結構ですが、この『自由』を穿きちがわないようにして頂きたいことです、若い娘や青年達が、この自由を矢鱈に振り廻して、とんだ悲喜劇を演じたれいは、かぞえ切れないほど澤山有りますが、それと同じような失敗を繰り返さぬように大いに自重して頂きたいのです。素裸のままや、ありのままの姿で、進むことは、誠に結構なことですが、穿きちがえて、ペンの向くまま、走るままに突撃すると、思わぬ怪我人が續出し、澤山迷惑する人が出て來ます。大衆の味方が却つて、大衆の敵になつては、世の中が、益々不明朗になるばかりです。惡の跳梁跋扈には、完膚なきまでに、正義の筆誅を加えることは、世の中を明るくする意味では、新聞として是非執るべき使命ではありますが、限度を越すと、行き過ぎとなります、御馳走に限度を越すと、腹を痛めます、大衆のため、新聞の使命のため、『自由』を先陣に猪突盲進したがために却つて逆効果を招くようでは、世間の物笑いとなり、更には、『大衆のための』が、繪に描いた餅のようなものになりはしないだろうかと、それが、私として懸念されるのです。

讀賣新聞社長の馬場恒吾さんが、今から十年位前に人物月旦を新ぶんに連載されました、大概の場合、人物評論などは、相當突込んだところまで書くものですが突込みようも、ナイフでえぐるような、手ひどい事を容赦なく、書き立てるものですが、馬場社長は、決して惡評を下さない、若し其の人に書かねばならぬ缺點があつたとしたなら、その缺點に對しては攻撃をさけて反省を促すようにえん曲な言いまわしで、筆を進めたのです、批評につきものの、皮肉や、やゆは絶對に言わない、ですから、書かれた當人は、自分の缺點を指されても、少しも腹を立てぬところか、却つて、謝意を表するというホホエましい異風景を、みなぎらせたと云う話です。馬場社長の、斯うした批判方針が一般讀者や、文化人關係の人人から、非常に好感をもたれて、その當時の馬場社長の人物評は、おそろしく人氣を呼んだものです。

言論の自由は、新ぶん人として、特に必要條件であります、是非そうあつてほしいものです、しかし『中庸と限度』ということを、腹の中に、しつかと抱いて『行くところ自由』を履き違わずに、冷靜且つ正確な判斷と觀察と、そして、眞に人間性をもつた心構えで大衆のための、よりよき新ぶんを作つて貰いたいことを、新ぶん週間を迎えて讀者の一人として、念願いたします。（十月一日）

炭田の溫泉調査へ

六、七日頃加藤博士を招き

東部炭鑛技術會では六、七日ころ東北大學地質學教授加藤愛雄博士を招聘、湯本、綴地區の溫泉水の調査に着手する模樣である、

この溫泉調査は常磐炭田の溫泉水脈の源泉を探索し、この水位を降下させることによつて高溫になやむ深部の開發を可能ならしめ樣とするもので、熱溫になやむ常磐好間炭鑛等は大いにひ益される一方、深部開發による飛躍的增炭を豫想されるので、この調査は強く期待され注目されている

常磐Aチームに優勝杯

個人優勝我妻谷君、相撲大會終る

平石炭局管內体育連盟主催の第二回炭鑛相撲大會は二日午前九時から平工高グランドに開催、團体戰では常磐Aチームが見事優勝杯を獲得し、第二位が好間チーム、個人戰では二十六名參加しトーナメントにより第一位常磐の我妻谷五郎さん第二位常磐、矢內一美さん第三位常磐、堀川政光さんとそれぞれ常磐炭鑛の猛者連が勝利となつた、なお三人拔きでは大日本勿來の進藤義一君、五人拔きでは常磐の高橋喜一君がそれぞれ優勝した

石炭協會と古河ターキー

軟式野球大會で優勝

讀賣軟式野球大會石城地區代表決定戰は一、二の兩日十八チーム參加のもと平市營、平工、平商三グランドで行われた結果東部石炭協會と古河ターキーの兩チームが勝ち殘り來る十五、六の兩日白河市で行われる縣代表決定戰に出場することになつた、戰績次の通り

△準々決勝
常磐炭鑛5－2平電氣通信管理所
古河ターキー5－0オール江名
東部石炭協會7－1勿來クラブ
古河炭鑛2－1大日本勿來炭鑛
△準決勝
古河ターキー1A－0常磐炭鑛
東部石炭協會6－1古河炭鑛

プロ野球

あす開催

プロ野球ジャイアンツ、ブレーブス、ロビンス野球大會は四日平市營球場で開催するが組合せは左の通り午後一時巨人－阪急同　時巨人－大陽

地區勞幹事會

平地區勞幹事會は去る一日午前十時から平鐵道クラブに開き『地區勞再建について』種々檢討した結果、連絡協議を計り文化活動を高揚することに意見の一致を見た、なおこれに引續き役員補充改選を行い副議長は磐城セメントから選出することにし事務局長に佐藤利夫氏（元配炭公團）が選ばれた

なお勞働會館建設資金問題は勞政關係と協議した結果、決めることにした

衣類を盜難

大浦村大字細谷農業芳賀展之助さん（四三）方では九月三十日夜衣類十七點時價一万四千円相當を盜まれ平地區署に屆出た

關船地內の信號燈

何者かに竊取さる

二日午前八時頃湯本町關船地內常磐線日暮里起點一九十九キロ五百の地點にある速度制限信號燈が何者かに依つて取り去られているのを湯本保線分區員佐藤敬三郎さん（四〇）が發見湯本町署に屆出た、同所は目下線路工事中のため速度を七十五メートルまでせい限されている所で犯行は一日夜行われたものではないかと見られており、なお信號燈は普通人でも容易に持ち運び出來るところから近所の不良乃至子供のいたづらではないかとの推察が強いが時節柄一應の關心を持つて犯人搜査を進めている

投書欄

昨一日市廳舍寄附募集の協議會の席上某市議が市連絡員に對し『寄附割當は責任をもつて集めよ』との發言を放つたが此れは寄附を責任を持つて集めよと云うのか寄附金額を責任を持つて強制的に集めよと云うのか明瞭なる回答をいわき民報紙上に載せられたい、市民をぶ辱している言動でないか

竊盜未遂で突き出さる

江名町字長崎土工宮濱利一（二二）は二日午後三時頃草野村大字下神谷農業中島新藏さん（五八）方の庭先に干してあつた白ズボン一着を失敬しようとした所を中島さんに見付けられ現行犯として平地區署に突き出された

差押物件を愈よ回收

平税務署で强制手段

平税務署では滯納差押え物件の競賣を二十一日實施する豫定であつたが九月末現在で差押え件數三百件（四千万円）中未だ十四件しか納入されておらずこの狀態では競賣も出來ないと近くトラックを出動させ强制的回收を斷行することになつたが、豫定として競賣を十二、三日ころ實施する模樣である

炭鑛技術院

敎習所卒業式

內郷町炭鑛技術院敎習所では三十日、第五期生三十一名の卒業式を擧行、齊藤平石炭局長ら來賓多數出席のもとに、石炭協會賞を常磐の伊藤光明君、所長賞は花井磐（磐崎坑）八重樫貢（內郷坑）大門義訓（湯本坑）鈴木光三（茨城俵炭鑛）の四君に授與された、なお第六期生の授業開始は八日からとなつている

六町議經濟

委員を辭任

小名濱町會の經濟委員比佐、立花、小野（務）、齊藤、佐藤（政）高木（忠）の六町議はこの程一身上の都合により經濟委員を辭任した

物干を荒す

二人組檢擧

住居不定無職吉田某（一八）同無職待島啓（二〇）は去る二十日正午頃共謀で內郷町綴機械夫我妻宮五郎さん（五〇）の物干竿にかけておいた毛布一枚を盜み更に二十二日午前九時頃內郷町內町常磐炭鑛勞務係り熊澤靜雄さん（二六）の同じく物干竿からワイシャツ一枚を盜んだほか竊盜六件を働き背廣上衣ほか一萬七千二百五十円相當を稼いでいたことが判り內郷署から十三日送檢

映画案内 四日替り

4－6日 舊友 聚樂館

新進女流作家キッドは郷里に歸り親友ミリーと舊交を暖める、ミリーは小説を書く事に夢中になり良人は酒、娘は母よりもキッドを慕う、良人プレストンがキッドに記念品を贈つた事からミリーは離婚する、プレストンはキッドに結婚してくれというがキッドは親友ミリーとの友情のため氣がすすまない、十年後キッドはラッドという愛する靑年があるが彼は引取つてあるミリーの娘デイアドラと靑春の愛情に結ばれたのを知りミリーとキッドは身邊の靜かさと寂しさを感じながら二人の友情を祝する、WB四三年作品女性友情篇

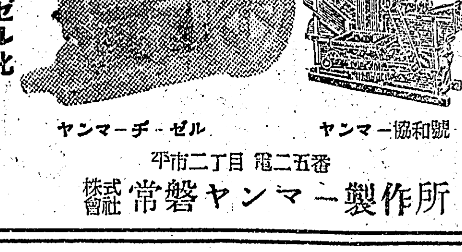
悲戀模樣（大阪篇） 平館

幸い明雄は救けられており彩子（月丘）は土方藥能社に勤め大阪に行くが實はいまわしい寫眞を撮つている犧牲者に明彥の妹とみ江（幾野）もいてとみ江は誤つて深見（德大寺）を射殺する、折からビルは猛火につつまれ明彥は焔の中から彩子を救い出すとみ江は執行猶豫なり三人は郷里に歸り修太郎と美麻子との間に戀が芽生えている原研吉監督のメロドラマ

平次八百八町 東寶

怪盜幻組に平次（長谷川）はいどむガラッ八（アチャコ）猪之助（黑川）と協力して…平次にはお靜（花井）があり猪之助にはお品（長谷川）がある、平次はお粂（小夜）を間諜に住込ませるが實はスパイ、遂に平次は手裏劍の松コト雨月庵の下男三造をつきとめる、が三造は幻組首魁ではない、首魁般若の面の男は果して誰か？新東寶新演伎座提携作品監督佐伯清

農機界の王者
大臣賞受領
◈船舶用のヂーゼル化
◈農村機械化の相談所



ヤンマーヂーゼル　ヤンマー協和號
平市二丁目 電二五番
株式會社 常磐ヤンマー製作所

◇住宅分讓 住宅十坪宅地三十坪付十五万円即時新築分讓
小口分讓宅地アリ 半額月賦ニ應ズ
平市才槌小路踏切際 電三六一番
色川建設部

◇近日中……
月刊雜誌 新刊書籍 定期刊行 等の販賣を開始致します
何卒御引立の程御願いします
平市一丁目（坂本紙店向）
全國讀書普及會

4＝6日
友情の歡び 友情の苦しさ 友情の氣高さを泌々と感じさせる傑作！
舊友 WB作品
ベテイ・デヴィス
聚樂館

…4日より…
涙のクライマックスへ
悲しくはげしい運命の波浪にもまれて明彥と彩子はいつ結ばれる
悲戀模樣（大阪篇）
佐野周二 幾野道子 月丘夢路
若原雅夫 河村黎吉 木暮實千代（特出）
平館

◀4日より▲
恐怖と戰慄におののく大江戸に颯爽錢形親分の登場
錢形平次捕物控
新東寶新演伎座提携作品
平次八百八町
長谷川一夫 伊志井寛 長谷川裕見子
花井蘭子 鳥羽陽之助 若原春江
小夜福子 柳永二郎 清川玉枝
平東宝